

## 道路特定財源の見直しについて(抜粋) (H19.12.7政府・与党)

### 1) 中期計画の策定及び推進

①国際競争力の強化、地域の活性化、安全・安心の確保、環境と保全と豊かな生活環境の創造といった政策課題に対応するため、今後10年間を見据えた道路の中期計画を策定し真に必要な道路整備は計画的に進める。

## 道路の中期計画(素案)(H19.11)

### 地域の活性化

#### 慢性的な渋滞への対策

#### 目標

<重点方針> 渋滞損失時間を約3割削減

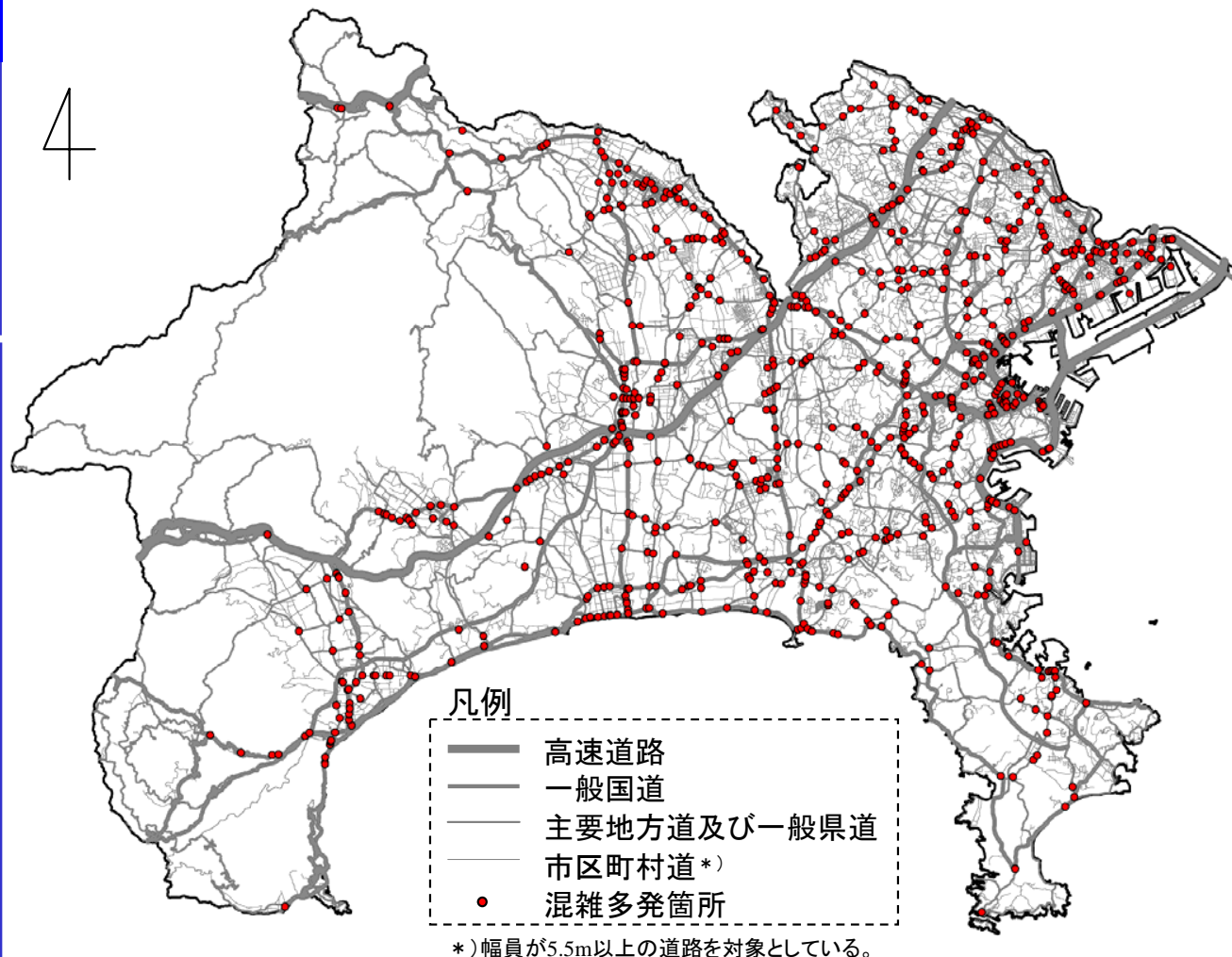
混雑の発生が見られる箇所※1  
**約2.3万箇所**

※1 朝夕のラッシュ時等において、混雑(平均速度20km/h以下)発生時間帯が10%以上を占める箇所

日常的に混雑が発生している箇所※2  
**約9,000箇所(神奈川県内770箇所)**

特に事業効果が高い1/3程度  
**約3,000箇所**

優先的に対策を実施



『日常的に混雑が発生している箇所(混雑が発生する頻度が50%以上の箇所)』

- ・都市部においては、平日7時～10時(3時間)等のうち90分以上、もしくは、休日、7時～19時(12時間)のうち360分以上、平均速度20km/h以下の状態が生じている箇所
- ・地方部においては、年間渋滞損失時間30,000人時間/km以上となっている箇所

VICSデータで得られる箇所を基本にし、得られない箇所は渋滞損失時間を活用して設定